## 第 16 回 日本視機能看護学会会員情報交換会セミナー交流会報告

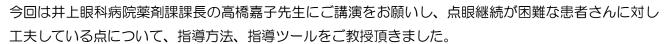
## **■**テーマ:

## 点眼治療の継続が困難な患者さんへの指導の工夫

■日時:2023年5月27日(土)14:00~15:30 ■参加人数:13施設17名(日本視機能看護学会役員含む)

■講師:**高橋嘉子**先生(医療法人社団済安堂 井上眼科病院 薬剤課 課長)

■アドバイザー:大音清香(日本視機能看護学会名誉理事長)



実際に使用されている点眼表の作成の工夫として、患者個々に合わせた点眼表のサイズや色の工夫など 視機能が考慮されたものでした。また、点眼手技不良の患者さんの指導方法として動画をとって一緒に 確認し改善していく事など、個別性を考慮した指導方法についての具体的なアドバイスを頂きました。

更には点眼治療の継続が困難な事例をご紹介して頂き、認知症患者さんへの指導の難しさについて患者 自身の意思決定も尊重しながら、どこまで介入していく事ができるかという課題についても参加者の皆 様と共有する事ができました。

次の課題として、患者さんの抱えている問題について社会福祉制度を含めた地域連携や退院支援についても ま見交換会を継続していきたいと考えております。

